

Academic Year 2018
平成30年度

Graduate School of Medicine, Nagoya University

名古屋大学大学院医学系研究科博士課程

Guideline for Admission Selection

学生募集要項

(社会人入学を含む。)

The examinations are to be held two times every academic year.
学生募集は、2回に分けて行う。

This guideline is to be used both for the first time and second time.
この学生募集要項は、第1回、第2回共通である。

Filing Period
願書受付期間

1st time June 26, 2017 – June 30, 2017
第1回 平成29年6月26日(月)～30日(金)

2nd time November 27, 2017 – December 1, 2017
第2回 平成29年11月27日(月)～12月1日(金)

Date of Entrance Examination
試験日時

1st time August 8, 2017
第1回 平成29年8月8日(火)

2nd time January 5, 2018
第2回 平成30年1月5日(金)

Announcement of successful candidates
合格発表

September 8, 2017
9月8日(金)

February 9, 2018
2月9日(金)

名古屋大学大学院
医学系研究科

名古屋大学大学院医学系研究科博士課程アドミッションポリシー

名古屋大学大学院医学系研究科博士課程は豊かな人間性、高い倫理性、科学的論理性を備え、創造力に富む医学研究者を養成することを教育目標としています。この目標に相応しい次のような資質を備えた学生を求めています。

- ①人間に対する共感と深い洞察力を持つ。
- ②知的好奇心旺盛で科学的探究心に富んでいる。
- ③広い視野を持ち、物事を多面的に捉えることができる。
- ④協調性があり、国際的に活躍する意欲がある。
- ⑤独創力を備え、新たな分野を開拓する気概を持つ。

個人情報保護に関しては、以下のとおり取り扱いますのでご了承願います。

1. 利用目的

出願にあたって提供された氏名、住所その他個人情報は、次に掲げる目的に利用いたします。

- (1) 入学者選抜、合格発表、入学手続きなど、入学までの一連の業務を行うため。
- (2) 入学後の学籍関係（学生証交付、各種学籍処理、証明書発行等）、修学関係（履修登録、学業成績等）及びそれらの各種連絡通知を行うため。
- (3) その他、本学の教育・研究、学生支援に必要な業務を行うため。

2. 第三者への個人情報の提供について

個人情報の第三者への提供は、次に掲げる場合に限ることにいたします。

- (1) 本学入学者について、名簿作成及び各種連絡通知等に使用するために本学の校友会及び同窓会等に提供する場合。
- (2) 法律で定められた適正な手続きにより情報開示を求められた場合。

名古屋大学大学院医学系研究科博士課程学生募集要項

募集定員

平成30年4月入学者 153名（第1回、第2回の合計分、社会人、MD・PhDコース等を含む）

- 注 1. 社会人とは病院、研究所、官公庁、教育施設等において医師、研究者等として勤務し、入学後もその身分を有する者をいう。
2. 昼夜開講制度による社会人入学志願者は、出願前に勤務先及び志望指導教授との十分な打ち合わせが必要である。
3. MD・PhDコースの募集については、3～4頁参照のこと。

出願資格

- (1) 大学の医学，歯学，薬学（修業年限が6年のものに限る。）又は獣医学を履修する課程を卒業した者又は平成30年3月31日までに卒業見込みの者
 - (2) 外国において学校教育における18年の課程（最終の課程は，医学，歯学，薬学又は獣医学に限る。）を修了した者又は平成30年3月31日までに修了見込みの者
 - (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより，当該外国の学校教育における18年の課程（最終の課程は，医学，歯学，薬学又は獣医学に限る。）を修了した者又は平成30年3月31日までに修了見込みの者
 - (4) 我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における18年の課程（最終の課程は，医学，歯学，薬学又は獣医学に限る。）を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は平成30年3月31日までに修了見込みの者
 - (5) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について，当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において，修業年限が5年以上である課程（最終の課程は，医学，歯学，薬学又は獣医学に限る。）を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により，学士の学位に相当する学位を授与された者又は平成30年3月31日までに修了見込みの者
 - (6) 文部科学大臣の指定した者（昭和30年文部省告示第39号の定めるところによる。）
 - (7) 平成30年3月31日までに大学の医学，歯学，薬学（修業年限が6年のものに限る。）又は獣医学を履修する課程に4年以上在学し，又は外国において学校教育における16年の課程（最終の課程は，医学，歯学，薬学又は獣医学に限る。）若しくは我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程（最終の課程は，医学，歯学，薬学又は獣医学に限る。）を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し，本学大学院において，所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
 - (8) 本研究科において，個別の入学資格審査により，大学の，医学，歯学，薬学（修業年限が6年のものに限る。）又は獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，平成30年3月31日までに24歳に達する者
- (注) (6)～(8)により出願する者は，18ページを参照してください。

Eligibility Requirements

Those who meet one of the following qualifications are eligible to apply for Doctoral Course.

- (1) Have graduated or will graduate from a university program in medicine, dentistry, pharmaceutical sciences (limited to those whose minimum duration of study is six years), or veterinary medicine by March 31, 2018.
- (2) Have completed or will complete 18 years of formal education (limited to those ending with a program in medicine, dentistry, pharmaceutical sciences, or veterinary medicine) in a foreign country by March 31, 2018.
- (3) Have completed or will complete 18 years of formal education (limited to those ending with a program in medicine, dentistry, pharmaceutical sciences, or veterinary medicine) of a foreign country in Japan by taking courses offered by a school of said foreign country by distance education by March 31, 2018.
- (4) Have completed or will complete a course of study in Japan at an educational institution positioned under the schooling system of a foreign country as offering university programs (limited to those where persons who have completed the program are treated as having completed 18 years of schooling (limited to those ending with a program in medicine, dentistry, pharmaceutical sciences, or veterinary medicine) of said foreign country) and designated separately by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology by March 31, 2018.
- (5) Have been conferred or will confer a degree equivalent to a bachelor's degree through attending an overseas university or other overseas school (limited to those whose education and research activities have been evaluated by persons who have been certified by the relevant country's government or a related institution, or have been separately designated by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology as being equivalent to such) and graduated from a program (Final programs limited to Medicine, Dentistry, Pharmacy or Veterinary Medicine) that requires 5 or more years to complete (Includes graduating from a program implemented by the relevant overseas school while living in Japan through distance learning, as well as graduating from a program implemented by an educational facility established with the relevant overseas country's school education system and has received the designation mentioned above) by March 31, 2018.
- (6) Have designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology (as prescribed by The Ministry of Education, Science, Sports and Culture Public Notice No. 39 of 1955).
- (7) Have been enrolled in a program in medicine, dentistry, pharmaceutical sciences (limited to those whose minimum duration of study is six years), or veterinary medicine at a university for at least four years or persons who have completed 16 years of schooling (limited to those ending with a program in medicine, dentistry, pharmaceutical sciences, or veterinary medicine) in a foreign country or a course of study in Japan at an educational institution positioned under the schooling system of a foreign country as offering university programs (limited to those where persons who have completed the program are treated as having completed 16 years of schooling (limited to those ending with a program in medicine, dentistry, pharmaceutical sciences, or veterinary medicine) of said foreign country) by March 31, 2018 and designated separately by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology, who are found to have acquired the designated credits at a graduate school of the University with an excellent academic record.
- (8) Have been recognized by Graduate School of Medicine based on individual screening of qualifications as having equal academic abilities as a university graduate, and of an age not less than 24 by March 31, 2018.

Notice 1: Those who apply by the above requirement item (6), (7) or (8) must refer to the page "Preliminary Screening of Eligibility."

博士課程教育プログラム I: MD・PhDコースPlan A募集要項

目 的

医学生物学の進歩や医学医療の高度化、専門化に伴い、早期に研究を開始して、医学医療の急速な進歩や社会的要請に対応できる医学研究者育成の機会を設ける必要がある。医学研究の志向性が高い優秀な医学生に対して、飛び入学により大学院に入学して、若い時期に学位を取得することを可能にする。

対 象 者

出願時に、名古屋大学医学部医学科に在籍する4年次又は5年次の学生で、成績優秀かつ研究志向の学生を対象とする。専門領域は基礎医学領域、統合医薬学領域のいずれかとする。医学部医学科卒業後は、同一の教室に戻り、さらに研究を推進することが期待される。しかし、臨床医学領域を含む他の研究室に移り新たな研究分野を開拓すること、さらに、リサーチマインドを持った臨床医として活躍をすることを妨げるものではない。医学科推薦入学生は本コースの選択をすることを入試面接時より強く求めてきており期待に応えられたい。

募集人員：若干名

選考方法

原則として、研究指導を受けた教員による推薦状を添付すること。入学試験は通常の試験科目の代わりに面接を行う。

履修体制

医学部を一旦休学して、医学系研究科に入学し、3～4年間で修了および博士号を取得する。その後、本人の意志により復学する。大学院を中途退学し、医学部に復帰することも可能である。

指導体制

基盤医科学特論・ベーシックトレーニングなどすべての博士課程教育プログラムを優先的に受講をする権利を有する。履修科目等は既存の規定に準拠する。

出願手続等

当コース（MD・PhDコース）の選抜に係る願書受付期間、試験科目・日時及び場所、合格発表等の詳細は、本募集要項の12ページ第1回用及び14ページ第2回用のとおりとする。

願書右上空欄に「MD・PhDコースPlan A希望」と記入すること。

経済的支援

本コースに入学する学生は、自動的に「博士課程スカラーシッププログラムI:基礎医学系研究者養成コース奨学生」ならびに「博士課程スカラーシッププログラムII:次世代医学研究者養成コース奨学生」の選考対象となる。本コースの学生は博士課程スカラーシッププログラムを獲得できるように配慮をしたい。

博士課程教育プログラム II: MD・PhDコースPlan B募集要項

目 的

研究志向が強い医学部医学科卒業生に、臨床講座の様々な制約にとらわれることなく、できるだけ早い時期に、かつ自由に研究活動に専念できる環境を提供する。本プログラム修了後は、培った研究能力を医学部の中で生かせるように、研究科として支援する。

入学者が将来臨床教室への入局を考えている場合は、臨床教室のと基礎教室の両教授は定常的に連携をとり、総合的な指導方針の立案に参画する。また、臨床教室内のカンファレンス等への自由な参加につき保証する。さらに経済的なサポートに関しても必要に応じて両教室の教授は協議を行う。

対 象 者

応募時に医学部医学科卒業後2年以内までの医師とする。専門領域は基礎医学領域、統合医薬学領域のいずれかとする。本学医学科3年次編入者は本コースの選択をすることを入試面接時より強く求めてきており期待に応えられたい。

募集人員：若干名

選考方法

本学卒業生の場合は研究指導を受けた教員による推薦状を願書に添付すること。他大学卒業生の場合は、推薦状を必須としない。入学試験は通常の試験科目の代わりに面接を行う。

指導体制

基盤医科学特論・ベーシックトレーニングなどすべての博士課程教育プログラムを優先的に受講する権利を有する。履修科目等は既存の規定に準拠する。

出願手続等

当コース（MD・PhDコース）の選抜に係る願書受付期間、試験科目・日時及び場所、合格発表等の詳細は、本募集要項の12ページ第1回用及び14ページ第2回用のおりとする。

願書右上空欄に「MD・PhDコースPlan B希望」と記入すること。

経済的支援

本コースに入学する学生は、自動的に「博士課程スカラーシッププログラムI:基礎医学系研究者養成コース奨学生」ならびに「博士課程スカラーシッププログラムII:次世代医学研究者養成コース奨学生」の選考対象となる。

本コースの学生は博士課程スカラーシッププログラムを獲得できるように配慮をしたい。

博士課程スカラシッププログラム I: 基礎医学系研究者養成コース (武田科学振興財団医学博士課程奨学生) 募集要項

目 的

医学部医学科を卒業した者のうち、研究志向の強い者に、できるだけ早い時期に自由に研究活動に専念できる環境を整備するとともに、医学医療の急速な進歩に対応するため、基礎医学ならびに社会医学研究者の育成は急務となっている。

社会的要請に対応できる基礎医学ならびに社会医学研究者を育成するため、医師免許を保有し、研究志向が強い優秀な医師に対して、若い時期に基礎系の大学院に入学し、医学的知識を生かして研究に専念し、将来の基礎医学ならびに社会医学研究を担うことのできる若手研究者育成を目指す。

対 象 者

基礎医学教室または社会医学教室の大学院博士課程入学者のうち、日本の医学部医学科卒業者で年齢30歳以下の医師を対象とする。

本研究科研究者養成コース[MD・PhD コース]入学者も対象とする。

募集人員：2名

選考方法

入学願書提出時に希望をとり、受験資格の審査と平行して確認を行う。本コースの受け入れの可否に関しては、希望する基礎医学系、社会医学系教室の教授の推薦書、志願理由書および大学院入学試験の成績を参考にして、「武田科学振興財団医学博士課程奨学金募集要項」に基づき、審査委員会で決定する。なお、入学試験は通常の博士課程応募要項に沿って受験すること

指導・履修体制

専攻科目は、実際に研究指導を受ける基礎医学系または社会医学系ユニットの科目とし、その他の履修科目等は既存の規定に準拠する。年に一度のメンター会議に研究の進捗状況を報告するとともに研究環境に関する報告を行う。

出願手続等

当研究者養成コースの選抜に係る願書受付期間、試験科目・日時及び場所、合格発表等の詳細は、本募集要項のとおりとする。

願書右上空欄に「基礎医学系研究者養成コース希望」と記入すること。

経済的支援

本コースに入学する学生は、「基礎医学系研究者養成コース奨学生（武田科学振興財団医学博士課程奨学生）」として、在学期間中は月額300,000円の奨学金を支給する。

博士課程スカラシッププログラム II:次世代医学研究者養成コース (医学研究者奨学生) 募集要項

目 的

医学部医学科を卒業した者のうち、研究志向の強い者に、できるだけ早い時期に自由に研究活動に専念できる環境を整備するとともに、医学医療の急速な進歩に対応するため、基礎医学研究者、社会医学研究者ならびに臨床医学研究者の育成は急務となっている。

社会的要請に対応できる基礎医学研究者、社会医学研究者ならびに臨床医学研究者育成のため、医師免許を保有し、研究志向が強い優秀な医師に対して、若い時期に大学院に入学し、医学的知識を生かして研究に専念し、将来の医学研究を担うことのできる若手研究者育成を目指す。

対 象 者

大学院博士課程入学者のうち、日本の医学部医学科卒業で入学時年齢 30 歳以下の医師を対象とする。入学願書提出時に本コースの申請をする。 募集人員：3名

選考方法

希望する基礎医学領域、統合医薬学領域、臨床医学領域の教授の推薦書、志願理由書および大学院入学試験の成績を参考にして、審査委員会で決定する。

指導・履修体制

履修科目等は既存の規定に準拠する。年に一度のメンター会議に研究の進捗状況を報告するとともに研究環境に関する報告を行う。

出願手続等

当研究者養成コースの選抜に係る願書受付期間、試験科目・日時及び場所、合格発表等の詳細は、本募集要項のとおりとする。

願書右上空欄に「次世代医学研究者養成コース希望」と記入すること。

経済的支援

本コースに入学する学生は、「次世代医学研究者養成コース奨学生（医学研究者奨学生）」として、在学期間中は月額 250,000 円の奨学金を支給する。

機 構

名古屋大学大学院医学系研究科は、昭和30年に設置された。この研究科は生理系（7講座）、病理系（3講座）、社会医学系（4講座）、内科系（7講座）、外科系（7講座）の計5専攻、28講座で構成され医学研究者等を育成して今日に至った。しかし、21世紀の先端医学と高度医療を担う人材を養成することを目的に、旧来の閉鎖的な小講座制による学部主導の研究体制から、先端化・多様化した現代医学に即する複数の基幹専門分野と広域連携分野を含む大講座制と可塑性に富む新しい専攻を基礎とする大学院主導の包括的かつ開放的な研究体制へと改組すべく、平成10年度から3年次計画で大学院機構の整備を行い、12年度に4専攻から成る新博士課程（平成16年度から医学博士課程に名称変更）の体制が確立した。その概要は下記に示すとおりである。また13年度には医科学専攻（修士課程）を設置した。25年度に統合医薬学関連講座の創設に伴い、領域融合型教育研究の推進を目的として4専攻を1専攻に統合し、基礎医学領域・臨床医学領域・統合医薬学領域の3領域を設置した。

博士課程 総合医学 (平成25年度設置)	修士課程 医科学 (平成13年度設置)
--	---

I 博士課程

1. 総合医学専攻 Department of Integrated Medicine 入学定員 Admission 153名

基礎医学領域

大講座名 Field	専門分野 Division	担当教授 Professors
生物化学 Biological Chemistry	分子生物学 Molecular Biology	教授 Prof. 門松 健治 Kadomatsu, Kenji
	生体高分子学 Biomacromolecules	
	分子細胞化学 Molecular and Cellular Biology	
微生物・免疫学 Microbiology and Immunology	分子病原細菌学 Molecular Bacteriology	教授 Prof. 荒川 宜親 Arakawa, Yoshichika
	耐性菌制御学 Drug Resistance and Pathogenesis	
	分子細胞免疫学 Immunology	教授 Prof. 西川 博嘉 Nishikawa, Hiroyoshi
	免疫細胞動態学 Cellular Immunology	
先端応用医学(協力) Advanced Medical Science	ウイルス学 Molecular Virology	教授 Prof. 木村 宏 Kimura, Hiroshi
	機能分子制御学 Molecular Biochemistry	教授 Prof. 岡島 徹也 Okajima, Tetsuya
	附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター 先端応用医学部門	
	オミクス解析学 Omics Analysis	
	附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター 先端応用医学部門	
	神経遺伝情報学 Neurogenetics and Bioinformatics	教授 Prof. 大野 欽司 Ohno, Kinji
	附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター 神経疾患病態統御部門	
疾患モデル解析学 Disease Models		
附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター 先端応用医学部門		
(工学)	システム生物学 System Biology	
附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター 先端応用医学部門		
(工学)	生物情報解析工学 Bioinformatics Analysis	教授 Prof. 本多 裕之 Honda, Hiroyuki
(工学)	分子診断ナノ工学 Nanoengineered Molecular Diagnostics	教授 Prof. 馬場 嘉信 Baba, Yoshinobu
実験動物科学(協力) Laboratory Animal Science	実験動物科学 Laboratory Animal Science	
	附属医学教育研究支援センター 実験動物部門	
老化基礎科学(連携) Aging Research	老化基礎科学 Aging Research	客員教授 Visiting Prof. 丸山 光生 Maruyama, Mitsuo
	国立長寿医療研究センター	
	認知機能科学 Cognitive Function Research	客員教授 Visiting Prof. 柳澤 勝彦 Yanagisawa, Katsuhiko
国立長寿医療研究センター		
免疫不全統御学(連携)	免疫不全統御学 AIDS Research	客員教授 Visiting Prof. 櫻井 孝 Sakurai, Takashi
	国立病院機構名古屋医療センター	
細胞科学 Cell Science	統合生理学 Integrative Physiology	教授 Prof. 中村 和弘 Nakamura, Kazuhiro
	イメージング生理学 Imaging Physiology	
	細胞生理学 Cell Physiology	教授 Prof. 久場 博司 Kuba, Hiroshi
	分子動態学 Molecular Dynamics	
	分子薬理学 Molecular Pharmacology	

大講座名 Field	専門分野 Division	担当教授 Professors
神経科学(協力) Neuroscience	神経情報薬理学 Neuroscience 附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター 神経疾患病態統御部門	教授 Prof. 貝淵 弘三 Kaibuchi, Kozo
腫瘍病態学(協力) Oncology	分子腫瘍学 Molecular Carcinogenesis 附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター 腫瘍病態統御部門	教授 Prof. 高橋 隆 Takahashi, Takashi
	腫瘍生物学 Cancer Biology 附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター 腫瘍病態統御部門	教授 Prof. 近藤 豊 Kondo, Yutaka
高次神経統御学(協力) Higher Nervous Control	分子神経科学 Molecular/Cellular Neuroscience 環境医学研究所	教授 Prof. 竹本さやか Takemoto, Sayaka
	免疫代謝学 Immunometabolism 環境医学研究所	教授 Prof. 菅波 孝祥 Suganami, Takayoshi
器官系機能調節学(協力) Regulation of Organ Function	神経性調節学 Neural Regulation	教授 Prof. 山中 章弘 Yamanaka, Akihiro
	心・血管学 Cardiovascular Research	教授 Prof. 神谷香一郎 Kamiya, Kaichiro
分子・細胞適応学(協力) Molecular and Cellular Adaptation	人類遺伝・分子遺伝学 Human Genetics and Molecular Biology 環境医学研究所	教授 Prof. 荻 朋男 Ogi, Tomoo
	病態神経科学 Neuroscience and Pathobiology 環境医学研究所	教授 Prof. 山中 宏二 Yamanaka, Koji
神経生化学(連携) Neurochemistry	神経生化学 Neurochemistry 愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所	客員教授 Visiting Prof. 中山 敦雄 Nakayama, Atsuo 客員教授 Visiting Prof. 永田 浩一 Nagata, Koichi
	分子細胞学 Molecular Cell Biology	教授 Prof. 藤本 豊土 Fujimoto, Toyoshi
機能形態学 Anatomy and Cell Biology	機能組織学 Functional Anatomy and Neuroscience	教授 Prof. 木山 博資 Kiyama, Hiroshi
	細胞生物学 Cell Biology	教授 Prof. 宮田 卓樹 Miyata, Takaki
	超微形態学 Ultrastructural Morphology	
病理病態学 Pathology	生体反応病理学 Biological Responses	教授 Prof. 豊國 伸哉 Toyokuni, Shinya
	分子病理診断学 Molecular Diagnosis	
	腫瘍病理学 Tumor Pathology	
	神経機能病理学 Neuropathology	
発生・再生医学(協力) Development	分子病理学 Molecular Pathology 附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター 発生・再生医学部門	教授 Prof. 高橋 雅英 Takahashi, Masahide
細胞工学(連携) Cancer Genetics	細胞工学 Cancer Genetics 愛知県がんセンター研究所	客員教授 Visiting Prof. 関戸 好孝 Sekido, Yoshitaka 客員教授 Visiting Prof. 青木 正博 Aoki, Masahiro
	細胞腫瘍学 Cellular Oncology 愛知県がんセンター研究所	客員教授 Visiting Prof. 葛島 清隆 Kuzushima, Kiyotaka
社会生命科学 Social Life Science	法医・生命倫理学 Legal Medicine and Bioethics	教授 Prof. 石井 晃 Ishii, Akira
	環境労働衛生学 Occupational and Environmental Health	教授 Prof. 加藤 昌志 Kato, Masashi
	予防医学 Preventive Medicine	教授 Prof. 若井 建志 Wakai, Kenji
	国際保健医療学・公衆衛生学 Public Health and Health Systems	教授 Prof. 青山 温子 Aoyama, Atsuko
	医療行政学 Healthcare Administration	教授 Prof. 濱嶋 信之 Hamajima, Nobuyuki
健康増進医学(協力) Health Promotion Medicine	健康栄養医学 Human Nutrition 総合保健体育科学センター	教授 Prof. 石黒 洋 Ishiguro Hiroshi
	健康スポーツ医学 Sports Medicine 総合保健体育科学センター	教授 Prof. 押田 芳治 Oshida, Yoshiharu 教授 Prof. 小池 晃彦 Koike, Teruhiko
	精神健康医学 Psychopathology and Psychotherapy 総合保健体育科学センター	教授 Prof. 小川 豊昭 Ogawa, Toyoaki
	健康運動科学 Exercise and Sports Physiology 総合保健体育科学センター	教授 Prof. 石田 浩司 Isida, Koji 教授 Prof. 片山 敬章 Katayama, Keisho
疫学(連携) Epidemiology	疫学 Epidemiology 愛知県がんセンター研究所	客員教授 Visiting Prof. 松尾恵太郎 Matsuo, Keitaro

臨床医学領域

大講座名 Field	専門分野 Division	担当教授 Professors
病態内科学 Internal Medicine	血液・腫瘍内科学 Hematology and Oncology	教授 Prof. 清井 仁 Kiyoi, Hitoshi
	循環器内科学 Cardiology	教授 Prof. 室原 豊明 Murohara, Toyoaki
	消化器内科学 Gastroenterology	教授 Prof. 後藤 秀実 Goto, Hidemi
	呼吸器内科学 Respiratory Medicine	教授 Prof. 長谷川好規 Hasegawa, Yoshinori
	糖尿病・内分泌内科学 Endocrinology and Diabetes	教授 Prof. 有馬 寛 Arima, Hiroshi
	腎臓内科学 Nephrology	教授 Prof. 丸山 彰一 Maruyama, Shoichi
高次医用科学 High-Technology Application of Medicine	量子医学 Radiology	教授 Prof. 長縄 慎二 Naganawa, Shinji
	量子介入治療学 Interventional & Therapeutic Radiology	
	放射線治療学 Radiation Oncology	
	臓器病態診断学 Pathology and Laboratory Medicine	教授 Prof. 中村 栄男 Nakamura, Shigeo
	病態構造解析学 Diagnostic Pathology	
	がん薬物療法学 Clinical Oncology and Chemotherapy	
脳神経病態制御学 Clinical Neurosciences	神経内科学 Neurology	教授 Prof. 勝野 雅央 Katsuno, Masahisa
	精神医学 Psychiatry	教授 Prof. 尾崎 紀夫 Ozaki, Norio
	精神生物学 Psychobiology	
	脳神経外科学 Neurosurgery	教授 Prof. 若林 俊彦 Wakabayashi, Toshihiko
	脳神経先端医療開発学 Frontier Surgical Neuroscience	
	脳血管内治療学 Endovascular Neurosurgery	
頭頸部・感覚器外科学 Head and Neck and Sensory Organ Medicine	眼科学 Ophthalmology	教授 Prof. 寺崎 浩子 Terasaki, Hiroko
	感覚器障害制御学 Protective Care for Sensory Disorders	
	耳鼻咽喉科学 Otorhinolaryngology	教授 Prof. 曾根三千彦 Sone, Michihiko
	認知・言語医学 Cognitive and Speech Medicine	
	顎顔面外科学 Maxillofacial Surgery	教授 Prof. 日比 英晴 Hibi, Hideharu
	咀嚼障害制御学 Protective Care for Masticatory Disorders	
病態外科学 Surgery	腫瘍外科学 Surgical Oncology	教授 Prof. 柳野 正人 Nagino, Masato
	血管外科学 Vascular Surgery	教授 Prof. 古森 公浩 Komori, Kimihiro
	消化器外科学 Gastroenterological Surgery	教授 Prof. 小寺 泰弘 Kodera, Yasuhiro
	移植・内分泌外科学 Transplantation and Endocrine Surgery	
	心臓外科学 Cardiac Surgery	教授 Prof. 碓氷 章彦 Usui, Akihiko
	呼吸器外科学 Thoracic Surgery	教授 Prof. 横井 香平 Yokoi, Kohei
	小児外科学 Pediatric Surgery	教授 Prof. 内田 広夫 Uchida, Hiroo
	泌尿器科学 Urology	教授 Prof. 後藤 百万 Goto, Momokazu
運動・形態外科学 Musculoskeletal and Cutaneous Surgery	整形外科 Orthopaedics	教授 Prof. 石黒 直樹 Ishiguro, Naoki
	リウマチ学 Rheumatology	
	手の外科学 Hand Surgery	教授 Prof. 平田 仁 Hirata, Hitoshi
	皮膚病態学 Dermatology	教授 Prof. 秋山 真志 Akiyama, Masashi
	皮膚結合組織病態学 Connective Tissue Disease and Autoimmunity	
	形成外科学 Plastic and Reconstructive Surgery	教授 Prof. 亀井 讓 Kamei, Yuzuru
生体管理医学 Biomedical Regulation	麻酔・蘇生医学 Anesthesiology	教授 Prof. 西脇 公俊 Nishiwaki, Kimitoshi
	臨床感染統御学 Infectious Diseases	教授 Prof. 八木 哲也 Yagi, Tetsuya
	救急・集中治療医学 Emergency and Critical Care Medicine	教授 Prof. 松田 直之 Matsuda, Naoyuki

大講座名 Field	専門分野 Division	担当教授 Professors
病態医療学(協力) Clinical Management Medicine	手術医療学 Operation Medicine 病院 手術部	
	細胞治療医学 Cell Therapy Medicine 病院 輸血部	教授 Prof. 松下 正 Matsushita Tadashi
	病理組織医学 Anatomical Pathology 病院 病理部	
	光学医療学 Diagnostic and Therapeutic Endoscopy 病院 光学医療診療部	
	放射線医療学 Clinical Radiology 病院 放射線部	
	画像情報診断・工学 Diagnostic Medical Image Processing	
発育・加齢医学 Medicine in Growth and Aging	小児科学 Pediatrics	教授 Prof. 高橋 義行 Takahashi, Yoshiyuki
	成長発達医学 Developmental Pediatrics	
	発達・老年精神医学 Developmental and Geriatric Psychiatry	
	地域在宅医療学・老年科学 Community Healthcare and Geriatrics	教授 Prof. 葛谷 雅文 Kuzuya, Masafumi
	産婦人科学 Obstetrics and Gynecology	教授 Prof. 吉川 史隆 Kikkawa, Fumitaka
	生殖器腫瘍制御学 Reproductive Oncology	
	総合診療医学 General Medicine/Family and Community Medicine	
周産母子医学(協力) Maternal and Perinatal Care	周産母子医学 Maternal and Perinatal Care 病院 周産母子センター	
親と子どもの精神医学(協力) Psychiatry for Parents and Children	親と子どもの心療学 Psychiatry for Parents and Children 病院 周産母子センター	
総合管理医学(協力) Comprehensive Ambulatory Medicine	総合医学教育学 Medical Education 医学部附属総合医学教育センター	
	医療の質・患者安全学 Quality and Patient Safety 病院 医療の質・安全管理部	教授 Prof. 長尾 能雅 Nagao, Yoshimasa

統合医薬学領域

大講座名 Field	専門分野 Division	担当教授 Professors
分子医薬学	薬物動態解析学 Molecular Pharmacokinetics	教授 Prof. 澤田 誠 Sawada, Makoto
	分子機能薬学 Molecular Pharmaco-Biology	教授 Prof. 益谷 央豪 Masutani, Chikahide
	トキシコゲノミクス Toxicogenomics	教授 Prof. 横井 毅 Yokoi, Tsuyoshi
臨床医薬学	医療薬学 Neuropsychopharmacology and Hospital Pharmacy	教授 Prof. 山田 清文 Yamada, Kiyofumi
	化学療法学 Clinical Oncology and Chemotherapy	教授 Prof. 安藤 雄一 Ando, Yuichi
	生物統計学 Biostatistics	教授 Prof. 松井 茂之 Matsui, Shigeyuki
	医薬品規制学 Regulatory science of pharmaceuticals	客員教授 Visiting Prof. 半田 宣弘 Handa, Nobuhiro
医薬品開発学(連携)	実践医薬品開発学 Practical Pharmaceutical R&D アステラス	客員教授 Visiting Prof. 宮田 桂司 Miyata, Keiji 客員教授 Visiting Prof. 澤本 泰治 Sawamoto, Taiji
	応用医薬品開発学 Applied Pharmaceutical R&D	
医薬品管理学(連携)	統計数理学 Mathematical Statistics	客員教授 Visiting Prof. 藤澤 洋徳 Fujisawa, Hironori 客員教授 Visiting Prof. 江口 真透 Eguchi, Shinto

※この表は、平成29年4月1日現在のものである。

第 1 回用

願書受付期間

平成29年6月26日(月)～30日(金)まで(必着)
受付は、9時～16時までとする。(12時～13時までは除く)。

(注)

郵送の場合は、本研究科所定の封筒で書留とすること。

郵送先：

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町65 名古屋大学医学部・医学系研究科
学務課大学院係

試験科目、試験日時及び試験場所

試験科目	試験日時	試験場所
外国語(英語)	平成29年8月8日(火)	基礎研究棟4階 第4講義室
専門科目(筆記)		
		13:30～15:30

(注) 外国語試験の辞書の持ち込みは認めない。
所定の時間の20分前までには着席すること

ただしMD・PhDコースの試験科目、試験日時及び試験場所は下記のとおりとする。

試験科目	試験日時	試験場所
面接	平成29年8月8日(火)	10:50～
		基礎研究棟2階ゼミ 室

合格発表

平成29年9月8日(金)10時
医学部・医学系研究科ホームページに掲載するとともに、本人あて通知する。

https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical_J/admission/pass/

入学手続

日時：平成30年3月15日(木)
場所：医学部・医学系研究科学務課大学院係

第1回用

その他

- 出願書類を郵送する場合は、本研究科所定の封筒で必ず書留郵便とし、願書受付期間内に必着のこと。期間後は受け付けない。
- 出願書類に不備がある場合には、受理しないことがある。
- 出願手続き後は、書類内容の変更は認めない。また、出願書類の返還及び検定料の払い戻しはしない。
- 受験票については、平成29年7月下旬に発送する。
- 入学料は282,000円(予定)、授業料前期分は267,900円(年額535,800円)(予定)である。

授業料の納入は、希望により前期分の納入の際に後期分も合わせて納入できる。

なお、入学時及び在学中に学生納入金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納入金額が適用される。

- 障害があつて試験場での特別な配慮を必要とする者にあつては、事前にその旨を学務課大学院係へ申し出ること。
- 入学試験に関する照会先

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町65

名古屋大学医学部・医学系研究科学務課大学院係

電話 (052) 744-2431

E-mail: med@adm.nagoya-u.ac.jp

第2回用

願書受付期間

平成29年11月27日(月)～12月1日(金)まで必着。
受付は9時～16時までとする。(12時～13時までは除く)。

(注)

郵送の場合は、本研究科所定の封筒で書留とすること。

郵送先：

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町65 名古屋大学医学部・医学系研究科
学務課大学院係

試験科目、試験日時及び試験場所

試験科目	試験日時	試験場所
外国語(英語)	平成30年1月5日(金) 10:00～12:00	基礎研究棟4階 第4講義室
専門科目(筆記)		

(注) 外国語試験の辞書の持ち込みは認めない。
所定の時間の20分前までには着席すること

ただしMD・PhDコースの試験科目、試験日時及び試験場所は下記のとおりとする。

試験科目	試験日時	試験場所
面接	平成30年1月5日(金) 10:50～	基礎研究棟2階ゼミ 室

合格発表

平成30年2月9日(金)10時
医学部・医学系研究科ホームページに掲載するとともに、本人あて通知する。
https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical_J/admission/pass/

入学手続

日時：平成30年3月15日(木)
場所：医学部・医学系研究科学務課大学院係

第2回用

その他

- 出願書類を郵送する場合は、本研究科所定の封筒で必ず書留郵便とし、願書受付期間内に必着のこと。期間後は受け付けない。
- 出願書類に不備がある場合には、受理しないことがある。
- 出願手続き後は、書類内容の変更は認めない。また、出願書類の返還及び検定料の払い戻しはしない。
- 受験票については、平成29年12月下旬に発送する。
- 入学料は282,000円(予定)、授業料前期分は267,900円(年額535,800円)(予定)である。

授業料の納入は、希望により前期分の納入の際に後期分も合わせて納入できる。

なお、入学時及び在学中に学生納入金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納入金額が適用される。

- 身体に障害があつて試験場での特別な配慮を必要とする者にあつては、事前にその旨を学務課大学院係へ申し出ること。
- 入学試験に関する照会先

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町65

名古屋大学医学部・医学系研究科学務課大学院係

電話 (052) 744-2431

E-mail: med@adm.nagoya-u.ac.jp

出願書類

次の書類を一括して医学部・医学系研究科学務課大学院係へ提出すること。

改姓等により修了証明書等の氏名が異なっている場合は、戸籍抄本（外国籍の場合は、これに相当する書類）を添付すること。

入(進)学願書及び履歴書	1 通	○所定用紙に必要事項を記入すること。 ○志望専攻・専門分野について 専攻・専門分野の決定に当たっては、出願前にその専門分野の教授(准教授)の了承を得ること。
志 願 理 由 書	1 通	所定用紙。
卒業/修了(見込)証明書	1 通	最終出身校の卒業又は修了(見込)証明書。 (名古屋大学医学部・医学系研究科修士課程出身者は不要)
成 績 証 明 書	1 通	最終出身校で作成し、厳封したもの。 (名古屋大学医学部・医学系研究科修士課程出身者は不要)
受 験 票 ・ 写 真 票	1 通	所定用紙。
写 真	2 枚	出願前3か月以内に撮影した縦4cm×横3cmの写真で、上半身・脱帽・正面向きのものを2枚用意し、入(進)学願書及び写真票の所定欄に貼付すること。
返 信 用 封 筒 (本研究科所定のもの)	3 枚	○受験票送付用(1枚)及び合否通知用(1枚) 本人の郵便番号・住所・氏名を明記し、それぞれ362円分の切手を貼付すること。 ○入(進)学手続の通知用(1枚) 本人の郵便番号・住所・氏名を明記し、780円分の切手を貼付すること。 ○印字されている「様」を削除したり、「行」に修正したりしないこと。
パスポートの写し 在留カード両面の写し 住 民 票 (外国人の方のみ提出)	1 通	日本国籍を持っていない者は、パスポートの顔写真の載っているページの写しを提出すること。また、在留外国人の方は、在留カードの両面の写しと外国人登録における在留資格を明記した市区町村長の発行した住民票を提出すること。
検 定 料		30,000円(郵便局の普通為替証書にし、指定受取人欄は記入しないこと。納入後はいかなる場合も払い戻しはしない。) ただし、本学大学院博士課程(前期課程)又は修士課程を修了し、引き続き本課程に進学する者は、入学検定料を要しない。また、国費外国人留学生は納入を要しないので「国費外国人留学生証明書」を提出すること。
領収証書・領収証書(控)	1 通	所定用紙。必要事項を記入し提出すること。

※ 社会人入学志願者(入学後も勤務先での身分を有するもの)は、上記のほか、次の書類も提出すること。

・所属機関長の受験許可書(所定用紙)
・これまでの学会発表・論文発表等の活動、あるいは勤務先での業務内容等(A4版で様式自由)

※ MD・PhDコース基礎医学系研究者養成コース(武田科学振興財団医学博士課程奨学生)、又は次世代医学研究者養成コース(医学研究者奨学生)の志願者は、上記のほか、推薦書も提出すること。

Application Documents

The following documents should be submitted to the Admission Office of Graduate School of Medicine.

Please fill out in Japanese or English and send the original forms provided in this application guidebook.

- (1) Application Form for Admission and Curriculum Vitae (both side printing / prescribed form / 1 copy): Applicants must decide their specialized area for research in advance.
Approval by the professor or associate professor of the field is required.
- (2) Purpose of Application (prescribed form / 1 copy)
- (3) Certificate of graduation / expected graduation from the most recent graduating university (1 copy): Graduates from Nagoya University, Graduate School of Medicine do not have to submit this certificate.
- (4) Transcript (1 copy): It must be officially sealed by the most recent graduating university or college.
- (5) Admission Ticket for the exam • Photograph Card (prescribed form)
- (6) Photograph (2 copies) :Attach each photograph (4cm×3cm, upper body, bareheaded, front face, taken within the last 3 months) to the Application form for Admission and Curriculum Vitae (1) and the Photograph Card (5).
- (7) Envelope for Reply (3 pieces):
 - a. One to send the Admission Ticket for the Examination and One to send pass-fail notification: prescribed envelopes (small size) with clearly self-addressed, signed and stamped equivalent with 362 yen (as an express mail charge)
 - b. One for notification of entrance procedure: prescribed envelope (33cm×24cm) with clearly self-addressed, signed and stamped equivalent with 780 yen (as an express mail charge)
- (8) A Copy of Passport: Applicants without Japanese nationality must submit a photocopy the page of their valid passport showing the passport number and the applicant's photograph.
A Copy of Residence Card: Those applicants who are currently residing in Japan must also submit a photocopy of their Residence Card, both sides.
A Copy of Resident Record: This is for those applicants currently residing in Japan; This certificate must include your visa status, and is available at your local ward/city office. If you are unable to obtain Residence Card, please contact the Admission Office of Graduate School of Medicine.
- (9) Application Fee: 30,000 Japanese Yen is required (non-refundable). Please use a Japanese Postal Money Order with no entry in section “to be paid to” or “指定受取人欄.” Applicants with Japanese Government Scholarships are requested to submit the certificates of receiving scholarships instead of application fee.
- (10) Receipt (for applicant) • Receipt (for office use only) (prescribed form / 1 copy): Submit with all the required items filled out.

出願資格(6)～(8)により出願する者について

1. 出願資格(6)～(8)により出願する者は、次の①及び②の要件を満たす者であること。

- ① 出願時において、大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者。
- ② 学術論文、研究発表等により修士学位論文と同等以上の価値があると認められる研究業績を有する者。

2. 出願資格審査について

出願資格(6)～(8)により出願する者は、出願資格の有無についてあらかじめ医学部・医学系研究科学務課大学院係に照会し、所定の用紙を第1回目出願者は平成29年5月26日(金)までに、第2回目出願者は平成29年10月13日(金)までに同係へ提出又は郵送(書留郵便で封筒の表に「大学院資格審査申請」と朱書)すること。

本研究科で出願資格審査を実施(必要に応じ面接)した結果は、第1回目出願者には平成29年6月23日(金)に、第2回目出願者には平成29年11月17日(金)に本人あてに通知する。

3. 提出書類について

1) 出願資格(6)により出願する者

- ① 出願資格審査願(所定用紙)
- ② 最終学校の卒業(修了)証明書
- ③ 最終学校の成績証明書
- ④ 学歴・研究歴証明書(所定用紙)
- ⑤ 研究成果報告書(所定用紙)
- ⑥ 論文、研究発表等の写し

2) 出願資格(7)により出願する者

- ① 出願資格審査願(所定用紙)
- ② 大学成績証明書
- ③ 志願理由書(所定用紙)

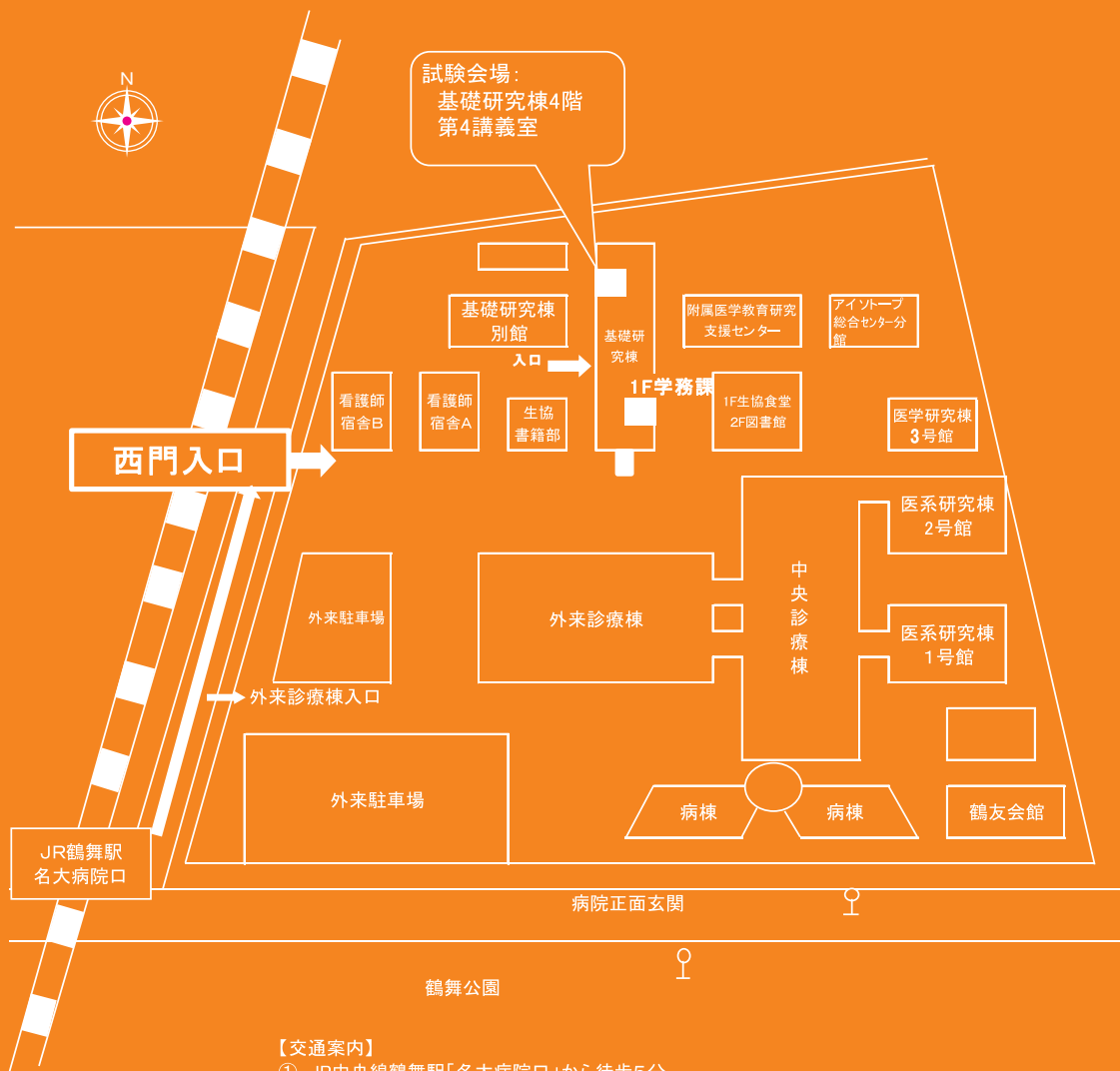
3) 出願資格(8)により出願する者

- ① 出願資格審査願(所定用紙)
- ② 最終学校の卒業(修了)証明書
- ③ 学歴・研究歴証明書(所定用紙)
- ④ 勤務先等での業務内容等を記載した経歴書
- ⑤ 研究成果報告書(所定用紙)
- ⑥ 論文、研究発表等の写し
- ⑦ 本研究科の受入教員による説明書

(医、歯、薬、獣医学を18年の課程で修了した者と同等以上の学力があることを明記したもの)

Preliminary Screening of Eligibility

1. Candidates applying under Eligibility Requirement (6), (7), (8) must meet both of the following conditions:
 - (1) At the time of the application, the applicant must have either graduated from a Japanese university / college or completed a course of 16 years of regular curricular studies in another country, followed by research for at least 2 years at a university or research institute.
 - (2) The applicant needs to have published research papers or books or made research presentations recognized as the equivalent with or superior to a master's thesis.
2. Those who apply under the category of Eligibility Requirement (6), (7), (8) should ask about the eligibility at the Administration Office of Graduate School of Medicine and submit in person or send together with required documents(described below)by May 26, 2017(Fri)(The first time), October 13, 2017(Fri)(The second time). In case of mailing, please send by registered mail written in red ink, "Application for Preliminary Screening" on the front of the envelope. During the process of preliminary screening, it is possible that the applicant may be requested to interview. Result of the Preliminary Screening will be sent to the applicants by June 23,2017(Fri)(The first time), November 17, 2017(Fri)(The second time).
3. Required Documents
 - (1) Candidates applying under the category of Eligibility Requirement (6)
 - a. Request for Preliminary Screening of Eligibility (prescribed form)
 - b. Certificate of Graduation / Completion of your last attended university / college
 - c. Transcript of your last attended university / college
 - d. Certificate of Academic Activities / Research Activities (prescribed form)
 - e. Report of Research Achievements (prescribed form)
 - f. Each copy of published research papers, books and research presentations
 - (2) Candidates applying under the Category of Eligibility Requirement (7)
 - a. Request for Preliminary Screening of Eligibility (prescribed form)
 - b. Transcript
 - c. Purpose of Application (prescribed form)
 - (3) Candidates applying under the category of Eligibility Requirement (8)
 - a. Request for Preliminary Screening of Eligibility (prescribed form)
 - b. Certificate of Graduation / Completion of your last attended university / college
 - c. Certificate of Academic Activities / Research Activities (prescribed form)
 - d. Resume of Carrier including your employment record and type of work
 - e. Report of Research Achievements (prescribed form)
 - f. Each copy of published research papers, books and research presentations
 - g. Written explanation from prospective advisor (for persons having scholastic ability equivalent to or higher than that of persons who have graduated from an 18-year curriculum in medicine, dentistry, pharmacy or veterinary medicine.)



【交通案内】

- ① JR中央線鶴舞駅「名大病院口」から徒歩5分
- ② 地下鉄鶴舞線「鶴舞駅」から徒歩7分
- ③ 市バス栄から栄⑩系統「妙見町」行きで「名大病院」下車